

穂高・涸沢の紅葉

2019年9月、「層雲が舞う穂高」、2020年11月、「槍ヶ岳と槍沢の紅葉」をテーマに写真を展示させていただきました。その節は沢山の方々にご高覧を頂き誠に有難うございました。

ここ数年、コロナウイルスの感染を恐れて登山も大きな制約を受けてきました。私の山への思いは未だに衰える事はありませんが、年と共に道外での山旅を楽しむことが難しくなりつつあるのも事実です。今年は野幌森林公園や藻岩山でのウォーキングで体力の維持に努めています。

従って最新の写真はありませんが、今回の展示は2012年、2018年、北アルプスの奥穂高岳や北穂高岳の山旅の写真をパソコンの中から取り出して、「穂高・涸沢の紅葉」をテーマに14点を選び展示してみました。

*

10年前になりますが、2012年10月1日から6日間の日程で槍ヶ岳と穂高の山旅に出かけました。幸い天候に恵まれ槍ヶ岳を登頂後、奥穂高岳を目指しました。前穂高岳、涸沢岳、奥穂高岳、北穂高岳など3,000 ㍎を越える高峰に囲まれ、氷河期に形成された標高 2,400 ㍎の涸沢カールは、台風の被害を比較的受けないために日本で一番紅葉の素晴らしい山岳地帯として知られています。

*

登山基地である上高地から登ってきた登山者は、涸沢カールでテントを張り、また、山小屋に泊まるなどして穂高の高峰に挑み、縦走を試み、あるいは素晴らしい紅葉を愛でながら、岩稜等地帯をゆっくりと高度を稼いでそれぞれの高峰を目指すなど様々な登山を楽しんでいます。

2018年もそうでしたが、2012年は7年振りと言われる素晴らしい紅葉に恵まれた年でした。その山容は、ここに展示した写真では表現できない、まさに圧巻でした。穂高・涸沢の燃えるような紅葉の中に身をおく幸せを感じたものです。登山者の姿をとらえたものが数点ありますが、登山者が紅葉の中に溶け込むようにも見えます。

私は写真を見るたびに思い出が蘇り、自然への畏敬とともに心が癒やされます。そして、再び、穂高・涸沢の紅葉に出合う日を楽しみにしています。

*

これまでに、穂高の写真を何度か展示していますが、今回は12点が未発表のものです。楽しんでご高覧いただければ幸いです。

2022.9.30

高谷嘉浩

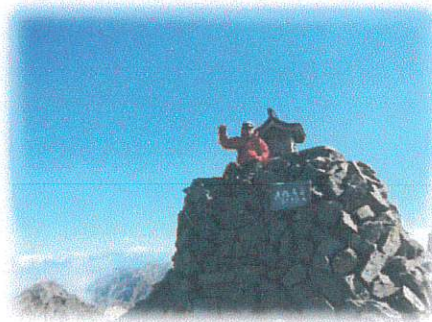
(厚別東2条5丁目)



前穂高と涸沢カール



涸沢岳と涸沢カール



奥穂高の山頂